

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 更生会 にじの郷

目標達成計画書

作成日: 平成 27 年 9 月 11 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営に関する利用者、家族の意見の反映	今回の外部評価では、全家族にアンケートを提出して貰い、関心の高さと、協力関係が出来るので、ホームと家族が一緒になって、地域福祉の協力体制を築いていく。	行事や会議を兼ねて、家族同士が話し合える家族交流会を開催し、家族同士の信頼関係を構築し、ホームと家族が一体になって、利用者の重度化に関わっていけるように取り組んでいく。	12ヶ月
2	15	職員を育てる取り組み	外部の研修に参加して貰い、知識や介護技術を向上させて、利用者一人ひとりに合わせたきめ細かい介護サービスの提供が出来るように取り組んでいく。	職員の視野を広め、意識を高めていくために他のグループホームと交流を図り、ホームの良さや、他事業所の良さを実感して貰い、経験を重ねて、職員全員の介護の質を上げて、利用者の安心に繋げていく。	12ヶ月
3	18	食事を楽しむことのできる支援	屋外で皆さんと食事を摂り、日常とは違った雰囲気の中で楽しんで頂く。食事量の少ない方も工夫することで食べて頂けるよう取り組む。	お弁当の日を設定する。近くでは、ホームの庭、ドライブがてら出掛け昼食を食べて頂く。食を通じ楽しむ時間を設定する。	12ヶ月
4	21	日常的な外出支援	本人の希望に添うように日に一回は外出する。	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩の回数を増やす。 ・食材の購入を兼ねドライブに出掛ける。 ・趣味の合う仲間と園芸店等へ出かける。 	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。